

ネット張りは斜めにピンと

ネットは網目が10〜24cmの間のもので、初心者は18cm程度の角目またはひし目張りが張りやすく適しています。ネットの上下に支柱を入れて、左右はひもなどでピンと張ることが大切。張りやすい工夫のある市販品を使ってもよいでしょう。ネットは、建物に向かって70度程度の角度になるように、斜めに張ります。コンテナは、ネットの内側に置きます。つるが絡みやすく葉がネットの上に茂り、キュウリなどの実は下に垂れる

大切な追肥と水やり

ウリ科作物の場合、本葉が3〜6枚に育ってきたら、親づるを摘み取る摘芯を行います。こうすることで残した本葉のわきから子づるが伸びてよく育ちます。また、追肥は、葉をたくさん茂らせた場合は多めに、花や実をたくさん付けた場合は少なめにしますが、カーテンとしての目的を考

えると、早めの花は摘み取り、まず葉をたくさん茂らせてカーテンができてから、肥料を控えて着果させるといいでしょう。追肥は、植え付け後2週間から1週間に1回、1株当たり9g(大人の5本指で軽く2つまみくらい)を株から離れた根先に施すのが目安です。
蒸散量の多い緑のカーテンは水やりが大切。晴れた日には朝夕にバケツでコンテナからあふれるくらいにしっかり水やりします。土の表面に根が張って土が沈んできたなら土を足して乾燥を防ぐと、緑のカーテンが長持ちします。

設置方法

ここがポイント!

- 1 ネットの内側にコンテナを設置
- 2 コンテナの下にはブロックやシステムトレイなどでげたを履かせ、風通しを良くし、虫の侵入を防ぐ
- 3 ネットの角度は約70度に張る
- 4 ネットの左右両端にロープを通してピンと張り、物干しざおやフェンスに結び付ける

お薦めの植物

ここがポイント!

- 1 野菜は病気に強い品種を選ぶ
- 2 実が小さな品種の方が株が長持ち
- 3 つる伸びが良く、10月頃まで花を咲かせる品種

野菜



ゴーヤー



キュウリ (フリーダム)

花



ミナロバータ



ミニメロン



ミニカボチャ



フウセンカズラ